

# 第2次上尾市多文化共生推進計画

## 1. これまでの計画

○上尾市多文化共生推進計画

計画期間 H24～R3の10年間 ※H28見直し

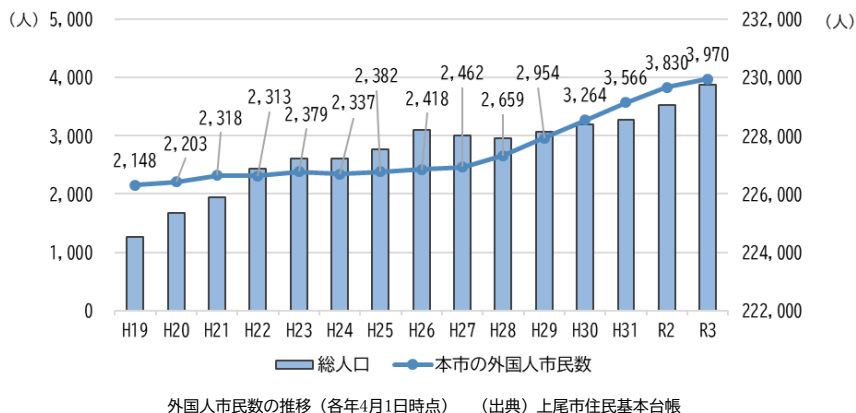
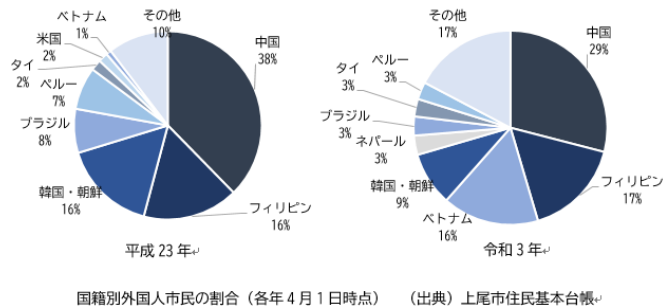
基本理念 「おもいやりの心でつなぐ人とひと」 約70の施策を実施

## 2. 社会情勢の変化

### 外国人の増加・ 多国籍化

外国人の大幅な増加と  
多国籍化

本市のR3外国人市民は、3,970人  
5年前の約1.5倍



### 気象災害の激甚化等

台風や豪雨、地震等の  
頻発化・激甚化

台風や豪雨が頻発。気候変動に伴い、  
今後もさらに増加する恐れ  
首都直下型地震発生の可能性

### 多様性・包摂性のある 社会の実現

SDGs を踏まえた施策  
の推進



「誰ひとり取り残さない」包摂性は  
SDGs の基本理念

### デジタル化の進展

AIなど急速に進むデジ  
タル化

AIなど新たな技術革新  
スマートフォンを活用した様々なサー  
ビスの提供

### 新たな在留資格の創設

人手不足解消に向けた  
「特定技能」の創設

介護など人手不足が深刻化している分  
野において「特定技能」での受入れが  
可能

## 計画の見直し

# 第2次上尾市多文化共生推進計画

## 3. 第2次計画の体系

基本理念

- ★コミュニケーション支援、生活支援、意識啓発等を引き続き実施
- ★各施策の実施にあたりICTを積極的に活用
- ★頻発化・激甚化する気象災害を踏まえ「災害への備え」を項目立て
- ★外国人市民を支援する施策だけではなく、担い手として活躍できるような施策も実施

互いを尊重し、ともに支え未来を描く多文化共生のまちづくり

基本目標

### 安心して暮らせるまち

#### コミュニケーション支援

- 生活に必要な情報の多言語化
- 日本語学習の機会提供
- 相談体制の充実

#### 生活支援

- 子どもが安心して教育を受ける環境整備
- 医療・保険・子育てにかかる環境整備
- 日常生活にかかる環境整備

#### 災害への備え

- 災害時等における情報伝達手段・支援体制の整備
- 防災意識の啓発

### 活躍できるまち

#### 地域経済の担い手

- 事業者への支援の充実
- 就労支援の充実

#### 地域コミュニティの担い手

- 地域の担い手である外国人市民の活躍の促進

#### 多文化共生の担い手

- 多文化共生の担い手への支援と養成

### 助け合い、発展するまち

#### 意識啓発

- 多文化共生についての意識啓発

#### 交流の促進

- 交流機会の提供

#### 地域活性化の促進

- 外国人による本市のPR